



## 特別会計

国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定の収入で、その支出を賄うものです。このように独立して行う事業を特別会計として、一般会計と別に経理しています。

会計	予算額	収入額	支出額
国民健康保険事業	274億8,747万円	252億6,574万円	245億4,628万円
介護保険事業	153億8,295万円	141億3,576万円	133億7,373万円
後期高齢者医療事業	20億8,000万円	20億6,534万円	18億2,612万円
土地取得事業	5億1,000万円	5億802万円	5億802万円
簡易水道事業	410万円	331万円	225万円



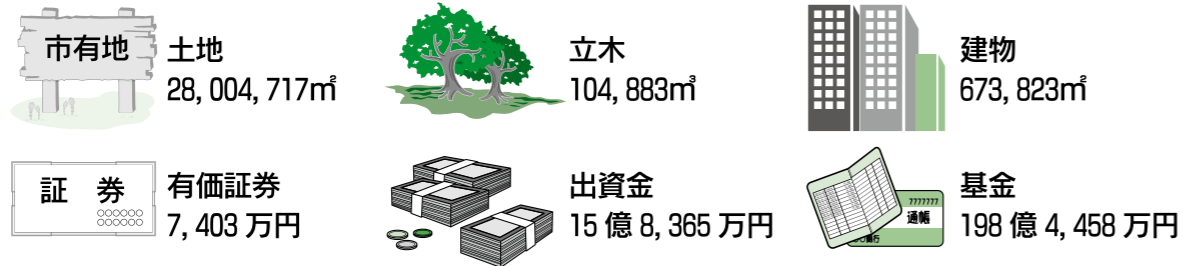
## 企業会計

病院の診察料や水道料金などの特定の収入を財源とし、独立して行う特別会計の中で、地方公営企業法の適用を受ける会計です。

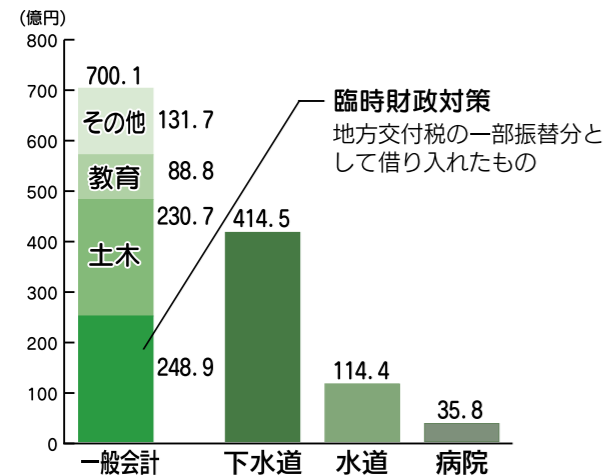
	病院事業会計		水道事業会計		下水道事業会計	
	予算額	執行額	予算額	執行額	予算額	執行額
収益的収入	132億4,549万円	118億8,892万円	32億4,292万円	32億831万円	51億9,170万円	50億1,866万円
収益的支出	131億7,014万円	120億4,392万円	29億96万円	26億7,896万円	50億8,370万円	48億4,946万円
資本的収入	12億1,050万円	11億6,430万円	6億8,308万円	6億7,795万円	29億7,581万円	20億2,884万円
資本的支出	13億4,086万円	13億952万円	27億1,260万円	23億82万円	47億1,613万円	37億1,230万円



## 市有財産の現在高



## 市債の現在高



※借り入れた市債は、道路や学校、下水道などの公共施設の建設等に充てられます。その施設が、後世の市民にも利用されることから、世代間で公平に整備費用を負担するための一つの方法です。

市の借入金の残高は、平成28年3月31日現在、約1,264.8億円あります。1人あたりでは一般会計で約35.0万円、企業会計で約28.2万円となります。

※4月1日から5月31日までの2カ月間が出納整理期間(収入・支出を整理する期間)となっていますので、ここでお知らせするものは、最終決算額ではありません。

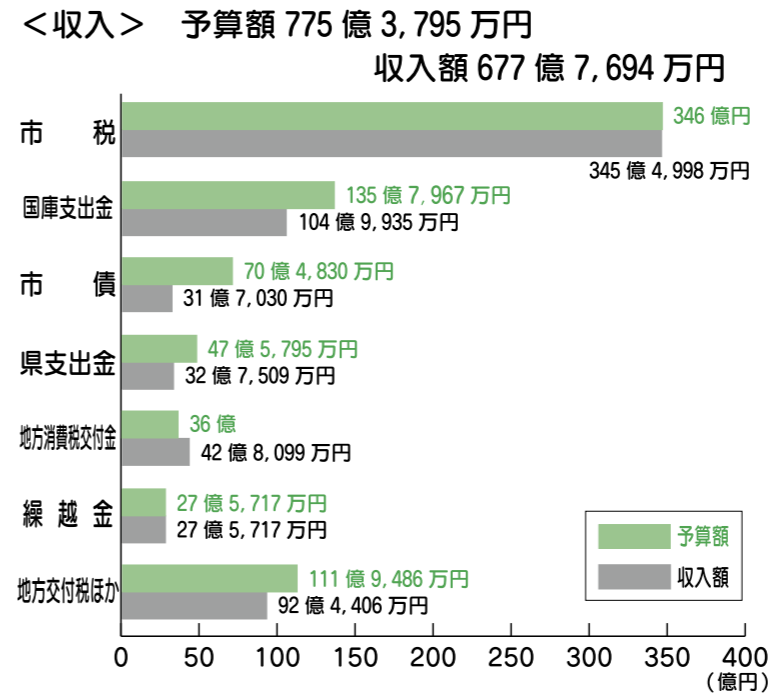
平成27年度の一般会計、特別会計及び企業会計における平成28年3月31日現在の予算の執行状況をお知らせします。

## 平成27年度 執行状況報告



### 一般会計

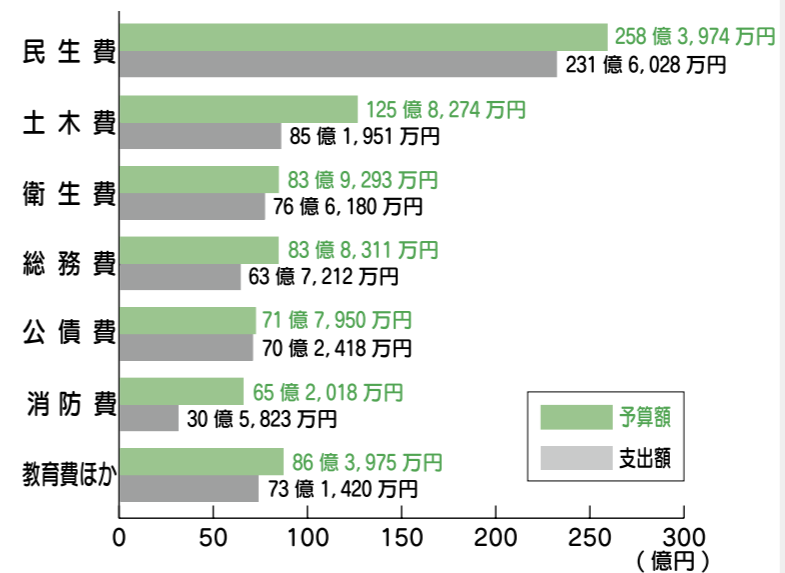
市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、市民の皆さんの暮らしに直接関係のある道路や河川の整備、ごみ処理や福祉、教育などの事業を行うための会計です。



### 用語解説

- 【収入】**
- ▶市税…皆さんが納めた市民税や固定資産税など
  - ▶国庫支出金…国からの補助金や負担金など
  - ▶市債…市が借り入れたお金
  - ▶県支出金…県からの補助金や負担金など
  - ▶地方消費税交付金…消費税のうち国から配分されたお金
  - ▶繰越金…前年度会計から繰り越したお金
  - ▶地方交付税ほか…財源調整などのために国から再配分されたお金など

<支出> 予算額 775億3,795万円  
支出額 631億1,032万円



- 【支出】**
- ▶民生費…子どもや高齢者などの福祉に使うお金
  - ▶土木費…道路や河川整備などに使うお金
  - ▶衛生費…保健やごみ処理などに使うお金
  - ▶総務費…市役所の経営管理、戸籍の管理、選挙などに使うお金
  - ▶公債費…借り入れた地方債(市債)の返済金(元金と利子)など
  - ▶消防費…消防車両の維持や防災資機材の整備などに使うお金
  - ▶教育費ほか…学校・生涯教育、文化・スポーツ振興など、その他に使うお金

平成28年3月31日現在、予算額775億3,795万円に対し、収入率は87.4%、支出率は81.4%となっています。



予算の執行状況をお知らせします

◎財政課

☎055-934-4715